日塗工 整理№.	2015－05	労働災害状況調査表

発生会社　事業所					
災害発生場所		屋外			
災害発生日時		2014年　8月　5日(火)　14時30分　天候(晴れ　)　温度(35　℃)湿度(　　%)			
災害区分		不休災害　　休業災害（休業:△日）			
被災者	部門			雇用形態　正社員　、派遣、契約、その他(運送業者)	
	年齢	40歳	性別:男　女	勤続年数　1か月	経験年数　1か月
	傷病名	病名　(熱中症　)			
	傷病部位				

災害発生状況	11:00頃　路面用粉体塗料(20kg/袋)を300袋出荷するため、当社パレットに積載してある製品を運送業者のパレットに詰め替えする作業を開始。作業は屋外で実施。 13:30頃　気温が非常に高かったこともあり、当社従業員が自動販売機の設置場所を教えたり、休みながら作業をするように勧めた。 14:30頃　本人(負傷者)から最寄りの従業員に体調不良の連絡が入り、所属長を通じ総務課長が報告を受けた。総務課長が現地で確認したところ、少しけいれんの症状を確認したため救急車の手配を行った。 14:45頃　救急車が到着し、救急車内で応急処置を行う。 15:20頃　病院へ搬送。(総務課長付き添う) 16:25頃　総務課長が会社に戻り、点滴治療を行い回復傾向に向かっていることを確認。 18:45頃　運送業者の責任者が来工し、被災者は回復し医師の判断で帰宅したとの報告を受けた。	状況概略(写真orイラスト) 路面用粉体塗料(20kg/袋)を300袋出荷するため、当社パレットに積載してある製品を運送業者のパレットに詰め替え
	災害の型※1)　8	作業の形態:定常、非定常、その他(　　)
	起因物:	特記事項

原因分類	1.人的要因(man)	睡眠不足のうえ、朝食、昼食を取っていない状態。
	2.物に関する要因(machine)	
	3.環境要因(media)	炎天下の作業。
	4.管理的要因(management)	運送業者への熱中症予防の連絡が不十分。
対策	外部からの入場者に対して熱中症予防の注意喚起を表示した。自動販売機の場所を掲示し水分補給を取りやすくする。外部からの入場者に休憩場所を提供する。 また、状況に応じて室内(日陰)で作業できる体制に変更した。	
	対策分類※2):	1－6、2－4
備考	類似箇所の摘出:	各事業所共通の課題。運送業者への注意喚起を各事業所に水平展開。